

こんな活動です

子供は地域から支えられ、地域は子供から元気をもろう共育活動

長崎県佐々町

活動名

口石小学校学校支援会議

関係する学校名

口石小学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数 1人	地域コーディネーター数 1人	ボランティア登録数 92人	学習支援 有	開始年度 25年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 無
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要・経緯 平成25年度から、地域の中の学校として、様々な支援活動を受けながら、子供たちの心力、学力、体力の向上を目指して日々の教育活動に取り組んでいる。子供たちの成長と共に各地域団体の活性化にも役立っている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

毎週火、木曜日には退職校長会・民生委員によるサポートティーチャー支援が行われている（全学年）。同日の放課後には学習内容に困り感を持った児童への個別指導も行っている。

婦人会には3年生の総合的な学習の時間において野菜作り、梅干作り、5年生には家庭科の裁縫指導や調理実習支援など子供たちの学習班に入るなどして個別に技術指導をしてもらっている。教師にとっての授業支援にもなっている。

老人会においては2年生の生活科（昔遊び集会）や5年生の米学習支援（田植え、稲刈り活動）指導を行っている。

他にも毎朝の街頭支援（交通安全見守り、あいさつ運動等）にもボランティアの方々が活動を行っている。

【実施に当たっての工夫】

学校の総括コーディネーターが中心になり、各学級の学習内容定着及び向上について支援方法のニーズを調整し、配当していくシステムを作っている。特に退職校長会のサポートティーチャーと婦人会の裁縫、調理支援は子供にも教師にも評判がよく、有効な活用となっている。他にも積極的に学校の敷居を低くすることにより地域の方々が参加しやすい体制や雰囲気を作るように日頃から心がけている。毎朝の街頭ボランティアの方々が横断歩道での感謝一礼運動のさらなる指導・工夫を行っている。



ここ、教えてください！

● 事業を実施しての効果・成果

心力・学力・体力向上という目標に向かって学校が取り組んでいるのと同時に地域の支援があいさつ面や非行防止、交通事故防止の面で心力の育成、向上に役立っている。学力面においても個別指導が行き渡り、教師だけの指導だけでは時間的に不可能な面を補う支援をもらうことで学力の向上が見られている。全国学力テストの結果もここ3年間向上しており、全国平均を大きく上回っている。また、支援をいただいている地域の方々も子供と向き合いながらその手ごたえとやりがい（生きがい）を感じ、元気をもらっている。

● その他

毎週火、木曜日に、退職校長会・民生委員によるサポートティーチャー支援（全学年）を実施している。また、同日の放課後には学習内容に困り感を持った児童への個別指導も行っている。



こうやってやればいいのか！